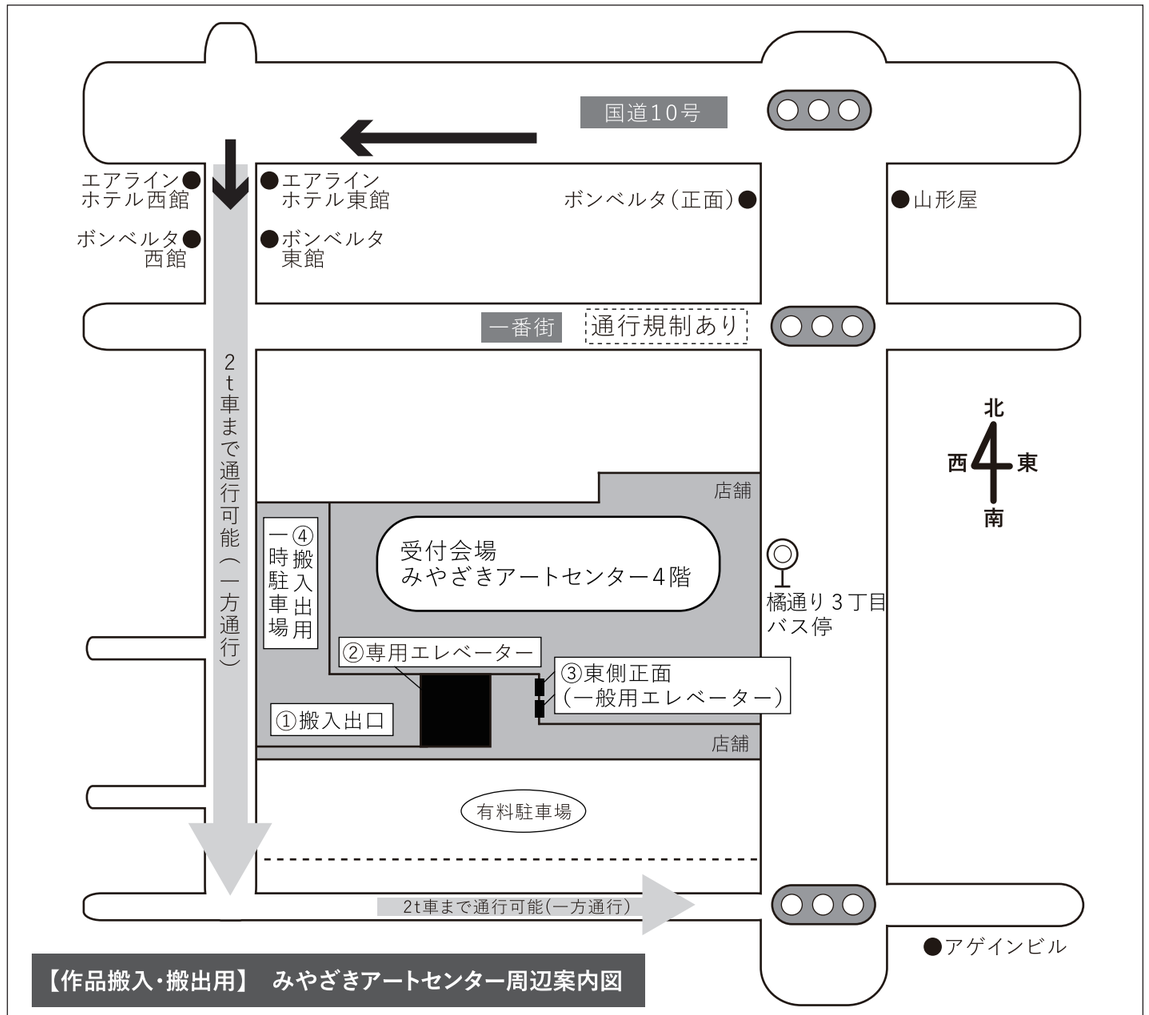
◆ 出品作品 搬入・搬出時の注意事項 ◆

【作品の積み降ろし・運搬】
○作品の積み降ろし場所は1階「①搬入出口」です。
○作品の運搬は「②専用エレベーター」をご利用ください。(台車の準備あり)
○小さい作品は「③東側正面(一般用エレベーター)」を使っての搬入出も可能です。

【搬入出車両・駐車スペースについて】
○搬入出にかかる市道は一方通行で幅員が狭いため、2tを超える車両は通行できません。
○「④搬入出用一時駐車場」は積み降ろし作業時のみ使用できます。他に専用駐車場はありません。
○自家用車で「①搬入出口」から搬入される場合は、いったん「①搬入出口」で作品を降ろし車両は付近の有料駐車場に停めていただきます(搬出時も、積み込み時以外は有料駐車場に駐車)。

【有料駐車場の利用について】
○本美術展の搬入出のために付近の有料駐車場をご利用になる場合は、駐車券を4階受付会場へご持参ください。最大1時間分の無料共通駐車券を発行いたします。
※ただし「Doまんなか無料共通駐車券」取扱いの駐車場に限ります。(下記地図内の有料駐車場は券利用可)



【作品搬入・搬出用】 みやざきアートセンター周辺案内図

【事務局】
○宮崎市地域振興部 文化・市民活動課
電話:0985-21-1835　FAX:0985-20-1564　E-mail:45taiiku@city.miyazaki.miyazaki.jp
○みやざきアートセンター
電話:0985-22-3115　FAX:0985-22-3116　E-mail:ac-office@miyazaki-ac.com

<主催> 宮崎市、 宮崎市美術展運営委員会、 みやざきアートセンター
<協賛> 宮崎市芸術文化連盟、公益財団法人宮崎文化振興協会、宮崎県美術協会、宮崎県書道協会
<後援> 宮崎県高等学校文化連盟、宮崎市PTA協議会、宮崎日日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎、MCN宮崎ケーブルテレビ、エフエム宮崎、宮崎サンシャインエフエム

募集要項

宮崎市美術展

みやざきのアートフィールド
第44回

宮崎市美術展は公募展です。皆さまの作品を募集しております。

みやざきアートセンターホームページ ▶▶ http://miyazaki-ac.com

展覧会
【会　期】 令和元年 10 月 26 日（土）～ 11 月 10 日（日）10:00 ～ 18:00 ※会期中無休
【会　場】 みやざきアートセンター　4・5 階 <入場口 5 階>
【入場料】 無料
【部　門】 平面部門 ／ 立体部門 ／ 書部門 ／ 写真部門

作品出品
【搬入日】 令和元年 10 月 10 日（木）… 写真
10 月 11 日（金）… 平面
10 月 12 日（土）… 立体、書
} 10:00 ～ 18:00
【会　場】 みやざきアートセンター　4 階 受付会場
【出品料】 一般 … 1 点につき 2,000 円　／　学生 … 1 点につき 1,000 円
【　賞　】 部門大賞 ／ 特選 ／ 奨励賞

会期中イベント開催
参加無料

講　評　会 と **トークセッション** を開催！

【開催日】 令和元年 10 月 26 日（土） ※どなたでも自由にご参加いただけます

講　評　会 ▶ **平面部門**および**書部門**の入賞作品や、参加者が希望する作品について、それぞれの審査員が講評し、質問にも答える交流の場です。
【会場】みやざきアートセンター 5 階・4 階（各展示室）　【時間】13:00 ～ 14:15

トークセッション ▶ **立体部門**と**写真部門**の 2 部門の審査員と運営委員が一堂に会して、部門を越えてのトークセッションを開催。皆様から事前に集めた質問を中心に、これからの宮崎市美術展についてや知らなかった美術に関して、ここだけのトークを繰り広げます。
【会場】みやざきアートセンター 3 階（創作アトリエ）　【時間】14:30 ～ 15:30

みやざきのアートフィールド　第44回 宮崎市美術展　【募集要項】

目　　的　宮崎市美術展は、宮崎市及び綾町、国富町に在住する方々に、美術作品の創作発表の場を提供するとともに、多くの方々が文化芸術に触れ、親しむことを目的とする。

応募資格　宮崎市在住者、在勤者および在学者ならびに綾町、国富町の在住者とする。ただし高校生以上の者に限る。

出品点数　各部門1人1点限りとする。

出 品 料　一　般　・・・　1点につき　2,000円
学　生　・・・　1点につき　1,000円
※学生（大学・専門学校・高校等）の出品においては、学生証や在学証明等、学校が在籍を証明する書類を必ず提示すること。

出品申込み　出品申込みは、搬入と同時とする。出品者は所定の出品票に必要事項を記入の上、出品料を添えて、搬入受付に申し込む。

搬 入 日　写真部門 ・・・ 令和元年10月10日（木）
平面部門 ・・・ 令和元年10月11日（金）
立体・書部門 ・・・ 令和元年10月12日（土）
} 10:00～18:00

※円滑な搬入を行なうため、部門ごとの搬入にご協力ください。ただし、ご都合が合わない場合や、複数部門に出品する場合はいずれかの部門の搬入日に搬入できます。配送による受付は不可。

搬入会場　みやざきアートセンター　4階　受付会場

出品規定　共通・各部門ごとの応募条件、規格等を遵守すること。

全部門共通	●出品者本人が制作したもので未発表のオリジナル作品に限る。 ※高校生は、高等学校総合文化祭に出品した作品は出品可とする。 ●**額装にはガラスを用いない**こと（アクリルは可）。 ●安定した状態で移動・展示できること。 ●表現材料は特に指定しないが、会場を汚濁・破損させる、周囲に迷惑となる、危険をともなう等と判断される作品は受け付けないことがある。
平面	●油彩画・アクリル画・水彩画・日本画・水墨画・版画・パステル画・デッサン・イラストレーション・グラフィックデザイン（ポスター等）等。 ●壁面展示を目的とした作品で「写真」「書」「立体」の枠組みに入らないもの。 （例：コラージュ・ちぎり絵 等） ◎必ず額装をし、**額やパネル等も含めた作品の最大外寸は130㎝×130㎝以内**とする。 作品の縦横の画面は**S50号（117㎝×117㎝）以内**。額縁等の**厚さは20㎝以内**とし、作品表面が額からはみ出さないこと。**重量は30kg以内**とする。 ◎ただし、ポスター作品等で、保護フィルムやパネル張りができるものであれば額装でなくても可とする（必ずフレーム状態にしなくてもよい）。 ◎裏面に吊り下げに耐える金具等をつけること。
立体	●塑像・石彫・木彫・陶芸・金工・木工・染織・紙工芸・レリーフ・プロダクトデザイン等。 ●敷物・台等の付属物を制限する場合がある。 ◎床置き、または展示台使用の場合 ※展示方法を示す必要がある作品（組作品）は、写真・図面等を添付すること。照明に関する希望等において、周囲の作品に影響を及ぼす場合は図面通りの展示を行なわない事がある。 ※本人が搬入・搬出できるもので、**高さ200㎝×縦180㎝×横180㎝以内**（組作品もこの範囲内で展示できるもの）、**重量は1㎡あたり100kg以内**。 ◎壁面展示の場合 **※高さ200㎝×幅130㎝以内**に収まるものとし、**重量は30kg以内**。吊り下げに耐える金具等をつけること。
書	●漢字・仮名・調和体・篆刻・刻字等 ※表装については額装とし、軸装は不可とする。篆刻は印影のみ額装とする。 面積が14,700㎠（16平方尺）以内で、**最大縦242㎝（8尺）、最大横182㎝（6尺）まで**。 規定する釈文用紙を添付すること。
写真	●額装またはパネル貼りとし、**額やパネル等も含めた作品の最大外寸は62cm×73cm以内**とする。 規定サイズ以内での組写真・連写真は可。ただし、コラージュは平面部門とする。 デジタル加工を施した作品可。出品票にその加工内容を明記すること。

搬 出 日 と 搬出会場　①選外作品
令和元年10月24日（木）　10:00～18:00
みやざきアートセンター　4階
②入選作品
令和元年11月13日（水）・14（木）　10:00～18:00
みやざきアートセンター　4階　（搬入受付場所と同じ）
※上記期間に搬出が出来ない作品については、出品者の着払いで返送する。

作品の保管　主催者は、作品の管理について十分注意するが、不慮の事故、災害等による作品の損害および搬出期限を過ぎた作品の着払い発送後の損害の責任は負わない。

審 査 日　令和元年10月14日（月祝）

審 査 員　【平面部門】 犀川　愛子（日展会員・白日会会員）
吉住　磨子（佐賀大学 芸術地域デザイン学部 教授）
冨永 功太郎（アートディレクター）
【立体部門】 石上　洋明（福岡教育大学 助教・鋳金家）
【書 部 門】 瀬筒　寛之（鹿児島大学教育学部 講師）
【写真部門】 山口　知一（公益社団法人日本広告写真家協会(APA)・山口写真事務所 代表）

入 賞 等　●全作品の審査を行い、入選作品は会場に展示する。
●入選作品のうち優秀なものには、部門大賞、特選および奨励賞を設け、賞状および賞金を贈呈する。賞の数は、下記の通りとする。
【部門大賞】　5点（平面部門＋立体部門3点、書部門1点、写真部門1点）
【特　　選】　12点
【奨 励 賞】　12点
●無鑑査の要件：①部門大賞を2回受賞した場合　②特選を3回受賞した場合
③部門大賞1回と特選2回受賞した場合

入選発表　令和元年10月18日（金）
●郵送による通知、および美術展開催をもって発表にかえる。
●入賞、入選者については、令和元年10月18日（金）10:00からみやざきアートセンター3階ロビーに掲示するとともに、宮崎市およびみやざきアートセンターのホームページに掲載する。
※電話等による問い合わせには一切応じませんのでご了承ください。

表 彰 式　日　時　令和元年10月26日（土）　11:00～（約1時間程度）
会　場　みやざきアートセンター3階 創作アトリエ　予定

講評会 & トークセッション　日　時　令和元年10月26日（土）

	部　門	会　場	時　間	内　容
講　評　会	平 面 書	5階・4階 各展示室	13:00～14:15	審査員が受賞作品を中心に講評しながら、作者や参加者の質問等にも答える交流の場です。
トークセッション	立 体 写 真	3階 創作アトリエ	14:30～15:30	立体と写真部門の審査員と運営委員による、部門を越えたここだけのトークセッションを開催。

会　場　みやざきアートセンター　3・4階
参加費　無料
※上記日時に来場される方はどなたでも参加できます。

【必読】
■ 出品規定補足・その他（注意事項等）■

○高等学校総合文化祭を除く公募展および新聞、雑誌、インターネット等の媒体上で行われる展覧会において入選以上となり、展示または掲載されたものは既発表作品とみなす。写真については、既発表と同様の構図で、基本的な差異が認められないものも含む。
○出品作品に使用された素材の著作権（歌詞等）・肖像権（被写体）は、出品者の責任において権利者の許可を得ること。
第三者から権利侵害・損害賠償等の主張がなされた場合、直ちに審査・展示の対象外とするとともに、応募者が自らの責任で対処することとし、主催者側は一切責任を負わない。
○実在の個人名・企業名・団体名・商品名等を著しく使用し、もしくはそれらを容易に連想させることにより特定の者の利益につながり、または公益に反することになる恐れのある作品は審査の対象外になることがある。
○実在の個人や団体を誹謗・中傷すると考えられるもの、差別的内容、または著しい偏見的表現を含むもの、事実に著しく反する内容を含むもの、公序良俗に反するものは、出品をお断りする場合がある。
○受付後、既発表作・盗作等であることが判明した場合は、その時点で受付リストから当該作品を除外し、発表後に判明した場合でも入賞・入選を取り消す。
○展示方法は宮崎市美術展運営委員会に一任する。
○主催者は、広報誌、開催図録、報道機関等に作品を掲載することができるものとする。
○主催者が取材対応のため必要と認めた場合には、報道機関へ入選・入賞者の連絡先を提供できるものとする（ただし、当該目的以外に使用しないことを条件とする）。